

表敬訪問 栃木県農業大賞 農業経営の部
2.9 (月) **株式会社 雄が大賞受賞**

農業経営の改善や農村地域の活性化に意欲的に取り組むことで地域社会に大きく貢献する農業者や、新たな着想による活動で一定の成果を収める農業者等を表彰する、栃木県農業大賞において、水稻や小麦、いちごなどを生産する(株)雄が大賞を受賞しました。高い経営水準に加え、先進的な取り組みを行うなど、他の模範となる運営が評価されました。



猪野 祥子さん、猪野 雄介さん、中村市長

表敬訪問 スマート農業機械の導入で大規模経営を実現
1.7 (水) **栃木県農業士に2人が認定**

栃木県農業士に野澤元さん(水稻・そばなど)、新山勲さん(いちご・水稻など)が認定され、栃木県公館で認定式が行われました。農業士は、地域農業の発展や青年農業者の育成、農村での男女共同参画の推進などに活躍する方を県が認定しているものです。式後、認定された方々が市役所を訪れ、中村市長と面会しました。



新山 勲さん、中村市長、野澤 元さん

表敬訪問 長沼中・真岡東中が出場!
1.21 (水) **第25回ロボコン全国大会**

全国中学生創造ものづくり教育フェア創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会出場にあたり、長沼中学校(チーム名:長沼重工)と真岡東中学校(チーム名:すたっふ)の生徒が表敬訪問をしました。生徒たちは中村市長に、競技のルールなどを説明しながらロボットの実演をし、力強く抱負を語りました。



認定式 未来を担う職員の活躍に期待
1.28 (水) **DXアドバイザー認定式**

この制度は令和5年度に開始し、現場の職員が自らより良い市民サービスや効率的な業務の在り方を考え、提案・実行する力を身につけることを目的としています。今回の認定式では、所定の研修を修了した14人の職員が認定され、計59人の職員がDXアドバイザーとなります。DXアドバイザーの活躍により本市のDXがさらに加速することが期待されます。



イベント 学校給食にいちごを寄贈
1.14 (水)
15 (木) **真岡産あま〜い「とちあいか」**

生産量日本一を誇る真岡のいちごを子どもたちにより身近に感じてもらうと、今年もJAはが野いちご部会から市内の小中学校へ、いちごがプレゼントされました。(写真は大内西小) 真っ赤に色づいた大きないちごが配られると、児童たちは笑顔で頬張り、日本一の味を楽しみました。



イベント 手作りのたこあげ 大空に舞い上がる
1.18 (日) **第33回にのみやたこあげ大会**

鬼怒川河川敷緑地公園で、親子連れなど総勢80人が参加し、手作りだこのデザインやあがり具合を競い合ったほか、6畳分の大きさにもなるだこあげに挑戦しました。さまざまなデザインのたこが次々と空に舞い上がると、参加者たちは空を見上げ、写真撮影するなどして楽しみました。



イベント monaca 開館1周年記念事業
1.18 (日)
25 (日) **ファーストアニバーサリー**

monacaが1月25日(日)に開館1周年を迎えました。「わたしの未来、つながるmonaca」をテーマに1月4日から31日までを記念月間とし、図書館、子育て支援センター、地域交流センターでさまざまなイベントが開催されました。記念講演会として、1月18日(日)に下町ロケットのモデルになった植松努さんをお迎えし、貴重なお話をいただきました。



イベント monaca1周年記念!いちごいっぱいイベント
1.25 (日) **プチいちごマルシェ**

monaca1周年を記念し、真岡木綿会館と岡部記念館金鈴荘周辺でいちご盛りだくさんのイベント「プチいちごマルシェ」が開催されました。新鮮いちごやグッズの販売、いちご染め体験、バルーンパフォーマンス、特別衣装のおおかぴょん出演など、多彩な催しが行われ、多くの来場者でにぎわいました。

